



# はじめての 野球アナウンス



野球部マネージャーさん、少年野球のお母さん必携！

現役の野球アナウンサーが教える  
「場内アナウンス」のキホンのキ

＼お手本音声つき／

試合進行・スタメン紹介・選手交代・臨時放送を  
マスターできます。



## 目次

このテキストについて	6
野球アナウンスの前提知識	7
各ページの構成	8

### Introduction

Intro-1： 試合の流れとアナウンス場面	10
Intro-2： 試合進行の大原則	11
Intro-3： 野球アナウンスの心構え	12

### Part-1： 試合進行

#### ▼試合開始前

1-1： ノックの準備	14
1-2： ノックの開始	15
1-3： ノックの終了	16

#### ▼試合中

1-4： 試合の開始	17
1-5： 1回の表裏のシート紹介	18
1-6： 各イニングの開始（イニングコール）	20
1-7： 5回終了時のグラウンド整備	21

#### ▼試合終了時

1-8： 試合結果	22
1-9： 校歌斉唱	23

### Part-2： スタメン発表（名前のコール）

2-1： 事前準備   スタメン表を入手する	26
2-2： 事前準備   スタメン表をカスタマイズする	27
2-3： スタメン発表   チーム名の読み方	28
2-4： スタメン発表   選手名の読み方	29
2-5： スタメン発表   アンパイアの読み方	31

### Part-3： 選手交代

3-1： 選手交代アナウンスの法則	34
3-2： 代打・代走	35
3-2： 選手交代（1回目）の例	36
3-3： 選手交代（2回目）の例	38
★ 挑戦してみよう   選手交代の法則判断ワーク①	40
★ 挑戦してみよう   選手交代の法則判断ワーク②	43

**Part-4 : 臨時放送**

- 4-1 : 選手が怪我をしたとき …… 48
- 4-2 : 試合中止やコールドのとき …… 49
- 4-3 : 継続試合のとき …… 50
- 4-4 : ファールボールが上がったとき …… 51
- 4-5 : 駐車場の車について問題が起きているとき …… 52
- 4-6 : 観客に体調に関する注意喚起をするとき …… 53
- 4-7 : 落し物のご案内をするとき …… 54
- 4-8 : アンパイアが判定について説明するとき …… 55
- 4-9 : その他 | こんなときどうする? …… 56



## このテキストについて

### 想定シチュエーション

このテキストでは、少年野球や高校野球の公式戦を想定し、野球アナウンスの基本のキを解説しています。

公式戦・練習試合の違いによって、一部割愛されるものがあります。なお、高校野球も都道府県独自のものや、少年野球もリーグによって独自のアナウンス台本がある場合もあります。

※ このテキストでは、少年野球と高校野球で異なるケースでは、別々に記載しています。

### 野球に関する知識レベル

このテキストは「野球の一通りのルールがわかる方」を想定しています。そのため、このテキスト内では、野球のルールについては解説していません。ルールについては、別途、市販の書籍などで学びましょう。

### スコアブックとの連動

野球アナウンスは、手元でスコアブックをつけながら行うのが基本です。ですが、このテキストではスコアブックの付け方については解説していません。こちらも別途、市販の書籍などで学習されることをおすすめします。

※ 野球のルールやスコアブックのつけ方について詳しく学びたい方は、アナウンスアカデミーのレッスン（グループレッスン または プライベートレッスン）もご利用いただけます。



## 各ページの構成

右上の2次元バーコードを読み取ると、お手本音声を聞くことができます。  
左側が少年野球バージョン、右側が高校野球バージョンです。

お手本音声  
が聞けます

**1-4 試合の開始**


**少年野球Ver.** **高校野球Ver.**

QR QR

**どんな場面？**

試合開始時は、両チームがベンチの前に整列し、審判さんからのOKが出れば両チームが走ってホームベースを挟んで向かい合わせて集合します。選手が走り出てくる時に、「お待たせいたしました」とアナウンスし始める準備をしてください。

**アナウンス台本です**

 **お待たせいたしました。**  
【大会名】、\_\_\_回戦、本日の第\_\_\_試合  
【チーム名A：一塁側】対【チーム名B：三塁側】の試合、  
まもなく開始でございます。

**ポイント**

- ✓ 「本日の第〇試合」は、「その日、その球場で行われる何試合目か」でカウントします。
- ✓ 試合開始のアナウンスは、タイミングが重要です。タイミングを外してしまうと、間延びしてしまったり、サイレンに重なって聞こえづらくなってしまったりするので、注意が必要です。
- ✓ 選手の動きを時系列で追うと、以下のようになります。⑥のタイミングで「お待たせいたしました」と言い始めるのがベストです。
  - ① 両チームの選手がベンチ前から走り出てくる
  - ② ホームベースを挟んで向かい合わせて整列する
  - ③ 審判さんから「始まります」という声がかかる
  - ④ 両チームが「お願いします」と挨拶する
  - ⑤ 両チームが審判さんに向かって「お願いします」と挨拶する
  - ⑥ 先攻のチームがベンチに戻り、後攻のチームが守備に散らばる ★

**ポイントや補足解説をしています**

14 © Baseball Planning All rights reserved.

Intro  
2

## 試合進行の大原則

## Summary

野球の試合のアナウンスを行う上では、様々なルールやマナーがあります。ここでは、試合進行をする時の大原則（基本の考え方）を紹介します。

## 大原則

**野球のアナウンスは、絶対にプレーにかぶらないようにすること！**

野球の試合では、審判が「プレー」とコール（宣言）した瞬間から「ボールインプレー（インプレー）」の状態になります。アナウンスの大原則「絶対にプレーにかぶらないようにする」とは、つまり「プレー中はアナウンスをしない」ということです。

## 解説

「ボールインプレー」とは、簡単に言うと「プレーが進行している状態」のこと。ボールインプレーの間は、攻撃側のランナーは次の塁を目指す権利があり、守備側はランナーをアウトにすることが認められています。

ボールインプレーの反対語は「ボールデッド」で、わかりやすい言葉で言うと「タイムがかかっている状態」のこと。ボールデッドの状態であれば、ランナーは進塁が認められず、守備側も新たなアウトを取ることができません。

試合進行のアナウンスの大原則「ボールインプレーの間はアナウンスをしない」は、言い換えると「アナウンスはボールデッド中に行う」ということです。

色々な試合を見ていると、多くの情報を一度にアナウンスしなければならない場合などで、どうしても審判の「プレー」のコール前に言い終えることができず、アナウンスがプレーに被ってしまうシーンを見かけます。本来これは野球アナウンスとして「やってはいけないこと」です。

こうならないように、しっかり準備と練習を行い、「プレーにかぶらないようにアナウンスする」を徹底できるようにしていきましょう。



## Part-1 : 試合進行

### ▼試合開始前

- 1-1 : ノックの準備
- 1-2 : ノックの開始
- 1-3 : ノックの終了

### ▼試合中

- 1-4 : 試合の開始
- 1-5 : 1回の表裏のシート紹介
- 1-6 : 各イニング開始時のイニングコール
- 1-7 : 5回終了時のグラウンド整備

### ▼試合終了時

- 1-8 : 試合結果
- 1-9 : 校歌斉唱

## 1-4

## 試合の開始

QR

QR

## どんな場面？

試合開始時は、両チームがベンチの前に整列し、審判さんからのOKが出れば両チームが走ってホームベースを挟んで向かい合わせで集合します。選手が走り出てくる時に、「お待たせいたしました」とアナウンスし始める準備をしてください。



**お待たせいたしました。**

**[ 大会名 ]、 \_\_\_ 回戦、本日の第 \_\_\_ 試合**

**[ チーム名A : 一塁側 ] 対 [ チーム名B : 三塁側 ] の試合、  
まもなく開始でございます。**

## ポイント

- ✓ 「本日の第〇試合」は、「その日、その球場で行われる何試合目か」でカウントします。
- ✓ 試合開始のアナウンスは、タイミングが重要です。タイミングを外してしまうと、間延びしてしまったり、サイレンに重なって聞こえづらくなってしまったりするので、注意が必要です。
- ✓ 選手の動きを時系列で追うと、以下のようになります。⑥のタイミングで「お待たせいたしました」と言い始めるのがベストです。
  - ① 両チームの選手がベンチ前から走り出てくる
  - ② ホームベースを挟んで向かい合わせで整列する
  - ③ 審判さんから「始まります」という声がかかる
  - ④ 両チームが「お願いします」と挨拶する
  - ⑤ 両チームが審判さんに向かって「お願いします」と挨拶する
  - ⑥ **先攻のチームがベンチに戻り、後攻のチームが守備に散らばる ★**



\少年野球ver./ \高校野球ver./

## 1-6

## 各イニング開始時のイニングコール

QR

QR

## どんな場面？

各回の攻撃が始まる際は、イニングコールを行い、どのバッターから始まるかをアナウンスします。



## 少年野球の場合 | 一巡目

\_\_ 回の表 (裏)、[ チーム名 ]の攻撃は、  
[ 打順 ]、[ ポジション ]、[ 選手名 (フルネーム) ] くん。  
[ ポジション ]、[ 選手名 ] くん。背番号 \_\_



## 高校野球の場合 | 一巡目

\_\_ 回の表 (裏)、[ チーム名 ]の攻撃は、  
[ 打順 ]、[ ポジション ]、[ 選手名 ] くん。  
[ ポジション ]、[ 選手名 ] くん。

## ポイント

- ✓ 各打者の一巡目（初打席）は、「ポジション名」と「選手名」を2回ずつコールします。プレイに被らないように、タイミング良く・テンポ良くアナウンスしましょう。二巡目以降はいずれも1回ずつです。
- ✓ イニング冒頭のアナウンスも、タイミングが重要です。選手の動きを時系列で追うと、以下ようになります。
  - ① 各イニングが始まる際、守備側の選手が各ポジションにつく
  - ② ピッチャーが投球練習を行う
  - ③ **投球練習の最後の1球をキャッチャーが捕り、セカンド・サード・ファーストへと送球する★**
- ✓ イニング冒頭のアナウンスは、上記の③のタイミングでキャッチャーが送球する瞬間（キャッチャーの手からボールが離れる瞬間）に「〇回の表～」と言い始めるようにしましょう。
- ✓ キャッチャーが投げたボールがセカンドに到達してからでは間に合わない場合があります。（例えば一人目のバッターコールがプレイに被ってしまうなど）。スムーズな進行をするためには、お客さんが不快に感じないように、言い始めのタイミングを逃さないようにしましょう。



## Part-2 : スタメン発表（名前のコール）

- 2-1 : 事前準備① | スタメン表を入手する
- 2-2 : 事前準備② | スタメン表をカスタマイズする
- 2-3 : スタメン発表 | チーム名の読み方
- 2-4 : スタメン発表 | 選手名の読み方

## 2-3

## スタメン発表 | チーム名の読み方

QR

QR

## どんな場面？

スタメン発表は、観客の皆さんに「これから試合が始まる」という期待感を感じてもらい、球場の雰囲気試合モードに切り替えるためにも、母音を意識した発声で読んでいきます。



お待たせいたしました。

ただ今より [ チーム名A : 一塁側 ] 対 [ チーム名B : 三塁側 ] の  
スターティングラインナップ、ならびに、  
アンパイアをお知らせいたします。

先攻、 [ チーム名 ] 。

## ポイント

- ✓ スタメン発表のタイミングは、ノック中の場合もあれば、ノック終了後のグラウンド整備中に行う場合もあります。必ず試合前に、スタメン発表のタイミングと時間を確認しましょう。
- ✓ 試合開始時に最初に読み上げる「チーム名」は、野球アナウンスの中でも特に大切に発声したい要素です。読み方やイントネーションが不適切だったり、噛んでしまったりすることのないよう、丁寧に・正しく、心を込めてアナウンスするようにしましょう。
- ✓ 発音するときのポイントに「母音をしっかり読む」「"う"を"お"に置き換えて読む」というものがあります。例えば「野球商業高校」を普通に読むと、「やきゅーしょーぎょーこーこー」となりがちですが、意図的に「やきゅうしょおぎょおこおこお」くらいの意識で、母音を強調して発音してみましょう。こうすることで、伸びのあるアナウンスとして響きます。
- ✓ また、イントネーションに独特の癖がついていて、必要以上に抑揚をつけて読んでしまう人も多いです。正しい発音、間違った発音については、お手本音声を確認し、繰り返し練習してみてください。



## Part-3 : 選手交代

- 3-1 : 選手交代アナウンスの法則
- 3-2 : 選手交代（1回目）の例
- 3-3 : 選手交代（2回目）の例

## 3-1

## 選手交代アナウンスの法則

## どんな場面？

野球のアナウンスの中でも「選手交代」は一見複雑なので、苦手意識を持っている人も多いかもしれません。ですが、このアナウンスにはしっかりとした「法則」があります。この基本をマスターしてしまえば、さほど複雑ではないことがわかり、落ち着いて対応できるようになるはずですよ。

## 選手交代アナウンスの法則

以下の順番（優先順位）で選手交代をアナウンスしていきます。

- ▼優先順位①：「代打」と「代走」  
複数いる場合は「出場順」
- ▼優先順位②：「新たに入った選手」  
複数いる場合は「ポジション順」
- ▼優先順位③：「シート変更があった選手」  
複数いる場合は「ポジション順」

選手交代は、「1試合に○回まで」と決まっていません。  
また、「どのタイミングで交代」ということも決まっていません。  
そのため、交代が発生都度、その情報をアンパイアから正しく漏れなく聞き、スタメン表に書き込む必要があります。

次のページ以降では、選手交代が2回発生した場合の

- スタメン表へのメモの仕方
  - アナウンスの優先順位の判断方法
  - 実際のアナウンスの仕方
- について解説します。





## Part-4 : 臨時放送

- 4-1 : 選手が怪我をしたとき
- 4-2 : 試合中止やコールドのとき
- 4-3 : 継続試合のとき
- 4-4 : ファールボールが上がったとき
- 4-5 : 駐車場の車について問題が起きているとき
- 4-6 : 観客に体調に関する注意喚起をするとき
- 4-7 : 落し物のご案内をするとき
- 4-8 : アンパイアが判定について説明するとき
- 4-9 : その他 | こんなときどうする？

## 47

## 落とし物のご案内をするとき

QR

QR

## どんな場面？

球場内で落とし物があった場合、大会役員や補助役員などを通じて、大会本部に届けられます。その際は、以下のようにアナウンスを行います。



**お客様に落とし物のお知らせをいたします。**

〇〇を拾得しております。

**お心当たりの方は、大会本部までお越しください。**

## ポイント

- ✓ 落とし主を特定しやすくしようと思って、拾得物の詳細についてご案内したくなるのですが、これには注意が必要です。というのも、落とし物について細かく説明することで「盗難」につながってしまうケースがあるためです。そのため、端的に「物の名前」だけを伝えるようにしましょう。
 

【NG例】「ピンク色の4色のボールペンを拾得しております」

【OK例】「ボールペンを拾得しております」
- ✓ このように伝えると、「ボールペン」に対して心当たりのある方が本部に来ます。その際「どんなボールペンを落としましたか？」と質問し、落とし主であればわかる特徴については、本人に説明してもらうようにしましょう。
- ✓ 貴重品の場合は特に注意が必要です。「鍵」の場合は「家の鍵」「車の鍵」などと詳細には触れずに「鍵」とだけお知らせしてください。
- ✓ 「財布」の場合は「財布」とご案内すること自体が大きなりスクになります。この場合は、財布の中の免許証やポイントカードなどからお名前を調べ、「〇〇市からお越しの〇〇様、お伝えしたいことがございますので大会本部までお越しください」と伝えるに留めましょう。
- ✓ また、落とし物は拾得・発見後できるだけ早いタイミングでお知らせすることで、返却できる確率が高まります。直後のイニング間などですぐに対応できるように準備しておきましょう。